



# 春水

s h u n s u i

2017 DECEMBER 冬号



●トピックス

平成29年度 ブライト企業に認定されました!  
日本難病看護学会認定「難病看護師」のご紹介  
第59回 全日本病院学会in石川に参加しました。

- 新入職員紹介
- 院内めぐり
- News & Event
- 病院食レシピ
- PT廉至郎のLet'sリハビリ

# 平成29年度 ブライツ企業に認定されました!



平成29年9月20日、熊本県よりブライツ企業として認定されました。今年度は当院を含め86企業が認定となっており、現在までに194社が認定されています。

このブライツ企業とは、熊本県が従業員の労働環境や処遇の向上に優れた取り組みを行う企業を認定するもので、以下の4つを基本的な要件とします。

- 従業員とその家族の満足度が高い
- 地域の雇用を大切にしている
- 地域社会・地域経済への貢献度が高い
- 安定した経営を行っている

これからも魅力的な職場づくりを行い、地域に信頼される企業とするため、より一層努力して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

※10月3日(火)の熊本日日新聞にも掲載されました。



## 新入職員紹介



環境設備課  
環境設備係  
**木下 富彦**  
きのした とみひこ

8月から環境設備係として入職しました。患者様やご家族の皆様へ、一に笑顔、二に温かい声掛けを心がけて頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。



回復期  
リハビリテーション病棟  
ケアワーカー  
**渡辺 誠也**  
わたなべ せいや

4階の回復期リハビリテーション病棟に入職しました。1日も早く一人立ちできるよう努力しますので、よろしくお願いたします。



## 目次

トピックス① 平成29年度 ブライツ企業に認定されました!	01	院内めぐり	04
トピックス② 日本難病看護学会認定 「難病看護師」のご紹介	01	News & Event	05
トピックス③ 第59回 全日本病院学会in石川に参加しました。	02	病院食レシピ	05
	03	PT廉至郎のLet'sリハビリ	06

### トピックス②

# 「日本難病看護学会認定 難病看護師」のご紹介

平成28年12月に、当院の看護師2名が日本難病看護学会より「難病看護師」として認定されました。

この「難病看護師」認定とは、難病看護に関する幅広い知識と療養生活の支援技術を有していると認められたものです。専門の知識を持ったスタッフが、難病患者様をサポートいたします。

#### ●外来/看護師 守屋 智子(もりや ともこ)

難病看護師認定を取得するまでは、知識が少なく患者様及びご家族にうまく助言を行うことができませんでした。

昨年、院長や看護部長からの勧めで難病に関する勉強をさせていただいた事で、これまで知り得なかった疾患に関する知識、患者様及びご家族の思い、関わり方を学ぶことができました。

患者様が自身の病気を受け止め、自分らしく生きる日常を過ごすお手伝いが、私たち医療者によってできたらよいと考えています。

もし、ご家族・ご友人・お知りあいなど難病に関して不安に思われている方がおられましたら、いつでも当院外来窓口までご連絡ください。医師や看護師、多職種との連携で、チーム一丸となってアドバイスできるように頑張っていきます。

どうぞよろしくお願いたします。

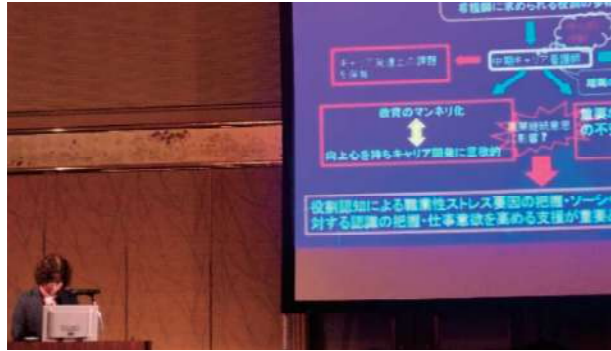


回復期リハビリテーション病棟 看護師  
**原 史代**  
はら ぶみよ



外来 看護師  
**守屋 智子**  
もりや ともこ

# 第59回 全日本病院学会in石川に参加しました。



9月9日(土)、10日(日)石川県にて第59回全日本病院学会が開催されました。当院からは、医師1名、看護師3名、理学療法士2名、事務1名が参加し、看護部、事務課からそれぞれ1題目ずつ、リハビリテーション科から2題目の発表をおこないました。

## ■看護部 一般病棟 師長 松永 美保 「地方中小規模病院に勤務する中期キャリア看護部の職業継続意思に関する研究」

2年前から着手していた「看護師の職業継続意思」に関する看護研究を発表しました。このことで、研究をより深めることができ、今後師長としての管理実践に活かせると考えます。何より私の達成感と自信に繋がりました。

## ■リハビリテーション科 科長 川崎 伸二 「顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー症に対するロボットスーツHAL医療用下肢タイプの有用性」

平成28年11月より導入した「HAL®医療用下肢タイプ」において、適応疾患である筋ジストロフィー症の患者様に対しHAL歩行運動処置を実施しました。その結果、歩行距離・歩行速度・時間等の改善項目が見られ、HAL®医療用下肢タイプの有用性が示唆された内容を報告しました。

## ■リハビリテーション科 副主任 澤村 一豊 「当院における地域包括ケア病床でのADL能力の変化と傾向」

地域包括病床に入院されている方を対象に、日常生活の動作が入床時と退床時に改善があったかどうかを検討比較しました。結果は有意な改善が見られました。個別でのリハビリとの協働での病棟訓練及び密な情報共有を行うことで改善されたという内容を報告しました。

## ■事務課 吉岡 茉衣美 「働きやすい職場環境と職場風土改革への取組み～ワークライフバランスの推進・定着率の向上を目指して～」

職員の継続雇用と新規採用のアップを目指して、職場風土改革を行ってきました。風土改革によって自治体の推進する「くるみん認定」「えるぼし認定」などの認定を取得したことで、職場環境の向上や離職率の数値の変化に繋がったことについて発表しました。

学会で学んだことを生かし、これからも地域の皆様や関係者の方々へよりよい医療サービスの提供をおこなっていかうと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## ○構成メンバーを教えてください

管理栄養士4名、栄養士4名、調理師7名、調理補助者8名の計23名のスタッフが所属しています。NST専門療法士や日本糖尿病療養指導士などの専門の知識を持った管理栄養士も所属しています。

## ○どのようなことをする部署ですか？

食事の提供や栄養管理などをおこなっています。食事は医師の指示のもと、年齢や疾病に応じて適切な栄養量を提供できるように献立を作成し、調理にあたる専門の栄養士や経験を積んだ調理師たちが日々努力を続けています。患者様にとって、楽しみにしていただける食事であると同時に、治療の一環として重要な役割を担っています。患者様のところへ管理栄養士が伺うことで、嗜好を考慮し食べられるお食事をできる限りお出ししたいと思っています。

栄養管理では医師の指示のもと、栄養食事指導として個別にお話しさせていただいております。栄養の知識をわかりやすく説明することを心がけ、食生活改善のきっかけの場となるように努めています。また、近年相談が増加しているのが、高齢者の栄養についてです。飲み込みにくさを感じている方への対策や少量で栄養補給するための献立・調理法についての問い合わせがあります。

その他に、院内では糖尿病の料理教室や食事が飲み込みにくい方を対象とした料理教室、出前講座などを実施しています。

## ○提供している食事について詳しく教えてください

●患者様の噛む力や飲み込みの機能に合わせた形態を考慮しています。

最近では従来のきざみ食やペーストにした食事にあわせてソフト食をつくることで、より多くの食材を見た目でも味でも楽しんでいただけるようにしています。

●入院中であっても食事で季節を感じられるように、歳時にちなんだ献立を盛り込んだ行事食を実施したり、毎月1回全国のご当地メニューを取り入れています。

●誕生日を迎えられた患者様には、ささやかですが「バースデーカード」と「デザート」をお出ししています。

●毎週木・金・土の朝食はセレクトメニューを実施しています。



【行事食例】  
秋のおとずれ御弁当



【ご当地メニュー例】  
熊本のとじこ豆

## ○今後の抱負をお願いします

外来や入院の患者様はもちろんのことですが、退院された後に在宅でも継続した栄養管理がおこなっていけるよう、患者様やご家族の方が気軽に相談が出来るような環境づくりを目指して日々努力していきたいです。



## 職員対抗ドッチビー大会を開催しました!

10月19日(木)に、毎年恒例の職員対象のスポーツレクリエーションが山鹿市カルチャースポーツセンターにて開催されました。勤務終了後の夕方からの開催でしたが、応援を含む120名の参加で盛り上がりました。

昨年までの「ビーチボールバレー」とは違って、今年は新しいスポーツを取り入れようという提案で「ドッチビー」という、ボールの代わりにフリスビーを使用したドッチボール形式のスポーツを試みました。

チーム編成も、部署に関係なく振り分けたチームで行うことで、部署間の交流を深めるよいコミュニケーションの場となりました。

最初は、初めて競技する職員がほとんどで、投げられないフリスビーに戸惑いながらプレーする姿も見られましたが、どの試合も活気あふ

れるゲームが展開され、怪我もなく盛況のうちに、無事終わることが出来ました。

今後も、レクリエーションを通して、病院職員の健康づくりや、職員同士の親睦を深めるふれあいの場となるように、スポーツの企画を考えていきたいと思ひます。



## 病院食レシピ #04

### チキン南蛮



材料		4人分		栄養価(一人当たり)	
鶏もも肉	240g	らっきょう	20g	エネルギー	217kcal
片栗粉	15g	卵	1個	たんぱく質	15.4g
揚げ油	適量	パセリ	少々	脂質	12.4g
醤油	20g	レタス	40g	炭水化物	9.7g
酢	16g	トマト	半分	塩分	1.2g
三温糖	12g				
ハーフマヨネーズ	40g				

### 《作り方》

- ① 醤油、酢、三温糖を合わせ漬け汁を作る。
- ② 鶏肉に片栗粉をまぶし、油で揚げ、  
①の漬け汁に鶏肉が熱いうちに漬け込む。
- ③ ゆで卵を作り、みじん切りにして冷ます。
- ④ ハーフマヨネーズ、みじん切りにしたららっきょう、パセリ、卵を混ぜ合わせタルタルソースを作る。
- ⑤ お皿にトマトとレタス、パセリをのせ、  
②を食べやすい大きさに切ってもりつけ、  
上からタルタルソースをかける。

## 第4回 転びにくい体を作ろう

転びにくい体を作るために大切な下肢(脚)を鍛える簡単な運動を紹介します。  
10cm程度の段差(玄関や階段)を利用して、「踏み台昇降」運動を行います。



① 10cm程の高さの段差の前に立ちます。



② 片方の脚を台の上に乗せる。



③ もう片方の脚を台に乗せる。



④ 始めに上げた脚と反対方向の脚を下ろす。



⑤ もう片方の脚を下ろす。



**Point**  
1日あたり10回×3セットを目標に行いましょう。

- ※無理のない範囲で行ってください。
- ※転ぶ可能性のある人は手すりを利用して転倒に注意してください。

## 関連施設

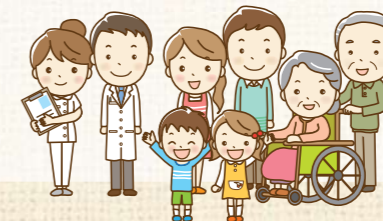
- 山鹿中央通所リハビリテーション
- 山鹿中央訪問リハビリテーション
- 山鹿中央訪問看護ステーション/鹿北サテライト
- 山鹿中央指定居宅介護支援事業所
- 山鹿中央訪問介護ステーション
- 武内医院
- メディケアホームかもと/デイサービスかもと
- 山鹿回生病院

- 介護老人保健施設太陽
- デイサービスセンターアロハ
- 明生病院
- (有)三栄商会・サンエイメディカル

## 地域医療連携室

- 業務内容
  1. ご紹介患者様の当院受診のお問合わせ
  2. 診療情報提供書の管理とお返事等の管理
  3. 退院後の転院先のご相談・ご紹介
  4. 在宅診療への支援
  5. その他、病院業務に関するお問合わせ
- ご連絡方法
 

電話/0968-43-6611(代表)内線2286



	月	火	水	木	金	土
午前	内科(消化器内科) 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生	内科(消化器内科) 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生
	神経内科 大森 博之	もの忘れ外来 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘
	呼吸器内科 米良 昭彦	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科 木庭 郁朗	消化器内科 木庭 郁朗	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科(第1・3週) 廣田 和彦
	血液内科(第3週) 門野 裕加里	総合内科 江崎 武	呼吸器内科 赤池 公孝	神経内科 大森 博之	皮膚科 熊本大学	呼吸器内科(第2・4週) 杉本 峯晴
	皮膚科 千年 志保	皮膚科 西 葉月	神経内科 向野 晃弘			皮膚科 熊本大学
午後	神経内科 原 暁生	循環器内科(禁煙外来含む) 吉川 雄之	神経内科特殊 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘	神経内科 大森 博之	
	糖尿病内科 竹迫 雅弘	もの忘れ外来 原 暁生	腎臓内科 吉村 伸明	もの忘れ外来 大森 博之	総合内科 江崎 武	
	呼吸器内科(第2・4週) 杉本 峯晴	呼吸器内科 米良 昭彦	総合内科 江崎 武	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科 森戸 清人	
			神経内科 向野 晃弘			
			皮膚科 持永 詠子			

## 診療科目

- 内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 神経内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病内科
- 腎臓内科
- 心療内科
- 皮膚科
- 形成外科
- アレルギー科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- リウマチ科

## 診療時間

[月～金] 9:00～12:30  
13:30～17:00  
[土] 9:00～12:30

◎皮膚科外来  
[月] 9:30～13:00  
[火・金・土] 9:00～12:30  
[水] 14:30～17:00

◎もの忘れ外来  
[火] 9:00～12:00  
13:30～16:00  
[木] 13:30～16:00

◎禁煙外来  
[水] 13:30～17:00  
◎血液内科  
[月(第3週)] 9:30～12:30

※ご家族の方同伴をお願いします。

電話による診察のお問い合わせは、8:00より開始します。

代表電話 **0968-43-6611** 外来直通 **0968-44-7070**

急患又は具合の悪い方は24時間体制となっておりますので代表電話でお申し付けください



## 山鹿中央病院へのアクセス

- 車
  - ◎熊本市内から約60分 ◎熊本空港から約50分 [九州自動車道]
  - ◎植木・Cから約15分 ◎菊水・Cから約15分
- 九州産交バス
  - ◎熊本交通センターから山鹿市方面約60分
  - ※新道、日置、来民ハイバス経由→温泉プラザ前下車



医療法人 春水会 **山鹿中央病院**

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿 1000 番地 <http://www.yamagachuohp.jp/>